

鳥取県食育推進活動知事表彰要綱
～キラリと光る食育推進活動知事表彰～

(趣旨)

第1条 県内で行われている食育推進活動のうち、限られた人員や予算の中で創意工夫を凝らし、地域の特性を活かした活動に意欲的に取り組む団体等を表彰することにより、食育に携わる者に希望を与え、もって食育活動のさらなる推進と県民の食育意識の高揚を図ることを目的とする。

(表彰の対象)

第2条 表彰の対象となる活動は、県内で積極的に実践されている食に関する活動で次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 県内に所在地がある団体等が実施するもの。
- (2) 通算2年以上の活動実績があり、今後も継続予定であるもの。
- (3) 活動の参加者が10名以上であるもの。
- (4) 「鳥取県食育推進計画」の重点目標である次のいずれかの実践に資する活動であること。

ア ライフステージに応じた健全な食習慣を実践する

イ 食に対する感謝の心を養う

ウ 食の循環や環境を意識した活動を実践する

エ 豊かな食文化を継承する

オ 食に関する情報を適切に活用する

2 次の各号のいずれかに該当する活動は、表彰の対象としない。

- (1) 法令等に違反し、又はそのおそれがあるもの
- (2) 公序良俗に反し、又はそのおそれがあるもの
- (3) 政治活動又は宗教活動、選挙活動を目的としたもの
- (4) 実施主体が暴力団又は暴力団員等の統制下にある団体であるもの

(候補者の推薦)

第3条 候補者の推薦は、福祉保健部長が別に定める日までに所在地を所管する鳥取市保健所長又は総合事務所長に推薦調書(様式第1号及び第2号)を提出するものとする(自薦又は他薦は問わない)。

2 鳥取市保健所長又は総合事務所長は、提出された推薦書類を審査の上、福祉保健部長に進達する。

3 市町村立の社会福祉施設及び教育機関が実施主体となる活動の推薦は、当該市町村長が推薦調書(様式第1号及び第2号)を提出するものとする。

(被表彰者の決定)

第4条 推薦があった候補者について、別表に定める委員で構成する選考委員会の意見を聴いて、知事が決定する。

- 2 選考基準は、次の各号のとおりとする。
 - ア 創意工夫（活動の手法に創意工夫がみられるか）
 - イ 独自性（話題性や独自性に富んだユニークな活動であるか）
 - ウ 効果性（参加者の食に対する意識の高揚が図れたか）
 - エ 実現性（他の地域でも実現可能か）
- 3 過去に同様の活動を功績として、関係する大臣の表彰又は県知事による表彰を受けた活動については、選考の対象としないこととする。
- 4 推薦があったもののうち、当該年度の表彰に該当しなかったものについては、次年度以降の再推薦を妨げない。

（表彰の方法）

第5条 表彰は、福祉保健部長が別に定める日に、表彰状及び副賞を授与して行う。

（表彰の時期）

第6条 表彰は、毎年度1回行うものとする。

（雑則）

第7条 被表彰者の活動を県のホームページ等を通じて県民及び食育関係者に広く情報提供するなど、本県における食育活動の推進に努めることとする。

- 2 この要綱に定めるもののほか、表彰に関し必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成24年8月7日から施行する。

この要綱は、平成25年7月17日から施行する。

この要綱は、平成30年6月8日から施行する。

この要綱は、令和2年6月10日から施行する。

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

この要綱は、令和6年6月4日から施行する。

別表（第4条関係）

区分	人数	選考委員
食育の有識者	3名程度	鳥取県健康づくり文化創造推進県民会議 「健康を支える食文化」専門会議の委員
県食育関係部 局長	4名	福祉保健部長（又は健康医療局長） 生活環境部長（又は部長が指名する職員） 農林水産部長（又は部長が指名する職員） 教育委員会教育長（又は教育長が指名する職員）

様式第1号

(文 書 番 号)

年 月 日

鳥取県知事 平井伸治 様

推薦者 組織又は団体の名称

職 氏名 印

(氏名を自署するときには、押印を省略することができる)

年度鳥取県食育推進活動知事表彰候補者について

このことについて、鳥取県食育推進活動知事表彰要綱の趣旨にふさわしいと認められる下記の活動について、関係書類を添えて推薦します。

記

活動の名称	団体の名称

担当者

所属・職・氏名

住所

電話番号

キラリと光る食育推進活動鳥取県知事表彰 応募用紙

<実施主体の概要>

- ・ 規約、定款等、実施主体の概要が分かる資料がある場合には添付してください。

ふりがな 団体等の名称	名前がない場合は、適当な名前を付けてください。(結果公表や表彰状に使用)		
ふりがな 代表者の職氏名	代表者の職は、当該団体内での職名を記入してください。 連絡先 (電話) (メールアドレス)		
結成期間	団体結成からの期間 年間	構成員数	団体の会員、職員、従業員等の数 名
所在地	特に事務所等がない場合は、代表の方の住所を記入してください。 鳥取県		
団体の本来の 活動(業務)	箇条書きで簡潔に記入してください。		
表彰歴	過去に表彰の受賞歴がある場合に記入してください。 (年月) (表彰主体) (表彰の内容)		

<対象となる活動の概要>

ふりがな 活動の名称	分かりやすい名前を付けてください。(外部への公表や表彰状の宛名に使用。10字程度。)		
前年度の 実施年月日	表彰年度の前年度(4/1～翌3/31)の活動実施年月日 年 月 日 ~ 月 日	実施回数	前年度の実施回数 回
活動年数	通算2年以上の実績が必要 年間	参加者数	前年度の活動に参加した対象者の延べ数 人
活動の目的	「鳥取県食育推進計画」の重点目標のうち、当該活動の目的に合致するものに○をつけてください。(複数選択可) ア ライフステージに応じた健全な食習慣を実践する イ 食に対する感謝の心を養う ウ 食の循環や環境を意識した活動を実践する エ 豊かな食文化を継承する オ 食に関する情報を適切に活用する		
活動の概要・ アピールポイント	応募内容や受賞事例を公表する際に利用するものです。活動内容とアピールポイントを簡潔に記入してください。(300字以内厳守)		

<活動の内容>

- ・ 既存資料を添付する場合には、「資料〇のとおり」と記入した上で資料番号を付けてください。
- ・ 具体的な活動の様子をA4サイズの内紙にまとめて添付してください。

(1) 当該活動を実施することになったきっかけ	
(2) 活動に当たって創意工夫したこと	選考基準(要綱第4条2のア): 活動の手法に創意工夫がみられるか
(3) 話題性や独自性、アピールポイント	選考基準(要綱第4条2のイ): 話題性や独自性に富んだユニークな活動であるか
(4) 活動の成果、参加者の反応	選考基準(要綱第4条2のウ): 参加者の意識の高揚が図れたか
(5) 予算と人員体制、他団体との連携	選考基準(要綱第4条2のエ): 他の(小さな)地域・団体でも実現可能な手法・活動か
(6) 今後の方針	

<添付資料> 参考となる資料を必要に応じて添付すること

資料番号	内容
資料1	具体的な活動の様子(写真、教材など)
資料2	
資料3	